

「東京都知事選出馬にあたって」

2020. 5. 27 宇都宮健児

● 今回の都知事選で問われているもの

都民の生存権がかかった選挙である～都民一人ひとりの雇用を守る、営業を守る、住まいを守る、生活を守る、命をまもる～。

● 緊急の3課題

1. 新型コロナウイルス感染症から都民の命を守る医療体制の充実と自粛・休業要請等に対する補償の徹底
 - (1) PCR検査態勢充実
 - (2) 病院や保健所、医療従事者に対する財政支援の強化
 - (3) 病床、人工呼吸器・ECMO（人工肺装置）・マスク・防護服などの医療器具の充実
 - (4) 自粛・休業などにより収入が減少した中小事業者に対する補償、仕事を失ったり収入が減少した非正規労働者、フリーランス、学生などに対する生活補償を徹底して行う。
2. 都立・公社病院の独立行政法人化を中止するとともに、これまで以上に充実強化を図る。
3. カジノ誘致計画は中止する。

● 重視する8課題

1. 学校給食の完全無償化～子どもの貧困をなくす。
2. 東京都立大学の授業料を当面半額化し無償化をめざす～誰もが学べる東京を実現する。
3. 都営住宅の新規建設、家賃補助制度・公的保証人制度の導入、原発事故避難者に対する住宅支援～住まいの貧困をなくす。
4. 公契約条例の制定、非正規労働者を減らし正規労働者を増やす～働く者の貧困をなくす。
5. 災害対策（防災、減災、避難者対策など）を強化する～自然災害から都民の命と財産を守る。
6. 道路政策（外環道、特定整備路線、優先整備路線）を見直す～地域住民の意見に耳を傾ける。
7. 羽田空港新ルート低空飛行の実施に反対する～都民の命と暮らしを守る。
8. 温暖化対策（CO₂の排出削減、自然再生エネルギーの充実など）を抜本的に強化するとともに緑と都市農業を守る～地域環境、自然環境を守る。